

閉会の挨拶

秦 喜秋 グローバル・コンパクト・ボード・ジャパン・ボードメンバー
／三井住友海上グループホールディングス取締役会長

本日は、潘基文国連事務総長におかれましては、大変お忙しい日程をぬって、この朝食会にご出席いただき誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

また、お忙しい方ばかりですが、多くの方々にお集まりいただき、ありがとうございました。

今年アナン前事務総長が、世界のビジネスリーダーにグローバル・コンパクトの発足を呼びかけて、ちょうど10年になります。この10年間でグローバル・コンパクトの精神は着実に世界各国に根付いてきていると思います。

ただこの10年間、さきほど事務総長からお話がありましたように、世界は、気候変動の危機に加え、経済の危機にも直面する状況になっています。そして、グローバル化の進展により、世界の様々な問題は独立した存在ではなく、相互に影響を及ぼす難しい時代を迎えています。

この朝食会は、我々日本企業にとりまして、世界の現状と日本の役割を再認識する大変良い機会となりました。そして、責任ある企業市民として、サステナブルな社会の実現という共通のゴールに向けて長期的に取り組んでいくことが必要であることに強く認識しました。

最後に、信頼がなければ繁栄はないということを基本に世界の様々な問題に取り組んでいきたいと、決意表明して、私の閉会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

以上